

# 先天性風疹症候群と風疹予防ワクチン

先天性風疹症候群について知って、リスクのある人は  
ワクチン接種や抗体価検査の受診を御検討ください。

Yoshimoto Women's Health Clinic

## 風疹ウイルスによる 出生児の障害、先天性風疹症候群

妊娠が妊娠前半期に風疹ウイルスに感染すると、胎芽、胎児も感染し、そのことにより出生児に起きる障害を先天性風疹症候群といいます。白内障または緑内障などの眼症状、心疾患、感音性難聴（3主症状）、精神運動性発達遅滞などが見られます。先天性風疹症候群の発生頻度は、妊娠が風疹に感染した時期により異なり、妊娠4週までは50%以上、5～8週は35%、9～12週は15%、13～16週は8%とされています。妊娠8週までの罹患では、白内障、心疾患、難聴の2つ以上の疾患が出現し、それ以降20週までの罹患では難聴のみのものが多く、妊娠後半の罹患では、胎児に感染は起これども、先天異常は出現しません。

## 風疹ワクチン接種で 免疫を得ておこう！

先天性風疹症候群に対する特異的な治療法はありませんので、個人防衛としては女性が妊娠前にワクチンによって風疹に対する免疫を得ること、社会防衛としては男女ともに風疹ワクチンの接種率を上げることによって風疹の流行そのものを抑制し、妊娠が風疹ウイルスに曝露されないようにすることが重要です。

## 風疹の抗体の有無を 確認しておこう！

特に今20代から40代の男性たちは、子どもたちに定期接種の制度の谷間になっています。現在大流行しているのもその年齢の年代からのようです。成人してからの風疹感染は症状も重く出ることが多

## ワクチン接種に関するご注意

- 妊娠を希望する女性にワクチン接種をする場合、妊娠していない時期（生理中またはその直後）に行ない、その後2カ月間の避妊が必要です。
- 妊娠中に風疹ワクチンを接種したため胎児に障害が出たという報告は国内でも海外でもありませんが、その可能性は理論的には無いわけではありませんから注意が必要です。

風疹抗体価検査 1,570円

風疹予防ワクチン 4,200円

※当院では、風疹の抗体価検査及び風疹ワクチン接種も実施しておりますが、保険適応ではありませんので、自費負担になります。  
30%が感染者のうちの不顕性感染）という可能性もありますので自分自身が風疹の抗体を持っているかを確かめ、一定の値以下（16以下）ならば接種をお勧めします。  
幼少期に風疹に感染したと思い込んでいても、意外に風疹ではなくたとか、風疹のワクチンを接種したにもかかわらず抗体価が下がっていた、逆に風疹に感染していたが症状が出なかった（不顕性感染・・・）

## 風疹の免疫ありますか？

1979年4月1日  
以前に生まれた男性

症状から風疹  
の疑いと診断され  
たが、ウィルス検査  
は受けていない

1979年4月2日  
～1995年4月1日  
に生まれた男女

母子手帳に風疹の  
予防接種をした記録  
がない

発疹など風疹の  
ような症状が出た  
が、医師に診ても  
らっていない

上記のいずれかに当てはまる場合は医師に相談し予防接種を検討しましょう。

現在、風疹の流行に伴い、風疹の抗体価検査に必要な試薬が不足し 風疹予防ワクチン自身も入手が困難になっております。どの病院も同様かと思いますので、お問い合わせの上ご予約ください。

※現在、麻疹との混合ワクチン（MRワクチン）を接種しています。費用は8,000円です。麻疹に罹ったことのある方にMRワクチンを接種しても余計な副反応が出たりすることも無く、問題無いということです。詳細はお問い合わせください。

吉本婦人科クリニック 電話：06-6337-0260

ワクチン接種当日はご来院前に体温を測っていただき、発熱や体調が思わしくない場合は接種を控えてください。

詳しく述べは、国立感染症研究所のHP <http://www.nih.go.jp/pidj/ia/rubollaga.html> をご参照ください。